

上水道公告第8号

長浜水道企業団水道事業の設置等に関する条例（昭和43年上水道条例第1号）第7条第1項および第2項の規定に基づき、令和7年4月1日から9月30日までの業務の状況および令和6年度決算について、次のとおり公表します。

令和7年11月30日

長浜水道企業団

企業長 三和啓司

1 令和7年4月1日から9月30日までの業務の状況

（1）事業の概要

① 水道使用状況

人口減少により、給水件数および給水人口が減少する一方で、業務用使用量の増加や宅内漏水の増加等により、有収水量（使用量）がわずかに増加し、水道料金収入も1.4%增收となっています。

	令和7年9月末	令和7年3月末	期間中増減（率）
給水件数	50,449 件	50,464 件	△ 15 件 (△ 0.0 %)
企業団	31,147 件	31,175 件	△ 28 件 (△ 0.1 %)
び わ	2,439 件	2,436 件	3 件 (0.1 %)
浅 井	4,798 件	4,797 件	1 件 (0.0 %)
湖 北	2,955 件	2,953 件	2 件 (0.1 %)
高 月	3,784 件	3,775 件	9 件 (0.2 %)
木之本	2,108 件	2,110 件	△ 2 件 (△ 0.1 %)
余呉木之本	1,629 件	1,629 件	0 件 (0.0 %)
西浅井	1,589 件	1,589 件	0 件 (0.0 %)
給水人口	120,074 人	120,502 人	△ 428 人 (△ 0.4 %)
企業団	73,603 人	73,727 人	△ 124 人 (△ 0.2 %)
び わ	6,073 人	6,122 人	△ 49 人 (△ 0.8 %)
浅 井	11,960 人	12,032 人	△ 72 人 (△ 0.6 %)
湖 北	7,614 人	7,629 人	△ 15 人 (△ 0.2 %)
高 月	9,870 人	9,904 人	△ 34 人 (△ 0.3 %)
木之本	4,702 人	4,734 人	△ 32 人 (△ 0.7 %)
余呉木之本	2,923 人	2,981 人	△ 58 人 (△ 1.9 %)
西浅井	3,329 人	3,373 人	△ 44 人 (△ 1.3 %)

		令和7年4月～令和7年9月	令和6年4月～令和6年9月	前年同期との比較増減（率）
有収水量(使用量)	6,511,502 m ³	6,432,032 m ³	79,470 m ³	(1.2 %)
	企業団	3,938,163 m ³	3,904,368 m ³	33,795 m ³ (0.9 %)
	びわ	379,936 m ³	379,264 m ³	672 m ³ (0.2 %)
	浅井	644,753 m ³	622,316 m ³	22,437 m ³ (3.6 %)
	湖北	373,031 m ³	373,748 m ³	△ 717 m ³ (△ 0.2 %)
	高月	503,298 m ³	491,806 m ³	11,492 m ³ (2.3 %)
	木之本	282,587 m ³	284,915 m ³	△ 2,328 m ³ (△ 0.8 %)
	余呉木之本	194,538 m ³	185,467 m ³	9,071 m ³ (4.9 %)
	西浅井	195,196 m ³	190,148 m ³	5,048 m ³ (2.7 %)
水道料金		1,137,741 千円	1,122,035 千円	15,706 千円 (1.4 %)
	企業団	695,585 千円	687,928 千円	7,657 千円 (1.1 %)
	びわ	64,972 千円	64,811 千円	161 千円 (0.2 %)
	浅井	109,900 千円	105,821 千円	4,079 千円 (3.9 %)
	湖北	64,328 千円	64,346 千円	△ 18 千円 (△ 0.0 %)
	高月	68,363 千円	67,121 千円	1,242 千円 (1.9 %)
	木之本	65,925 千円	66,201 千円	△ 276 千円 (△ 0.4 %)
	余呉木之本	34,973 千円	33,193 千円	1,780 千円 (5.4 %)
	西浅井	33,695 千円	32,614 千円	1,081 千円 (3.3 %)

2 主要事業の進行状況

(1) 企業団、びわ 水道事業統合事業

下坂浜浄水場の配水区域を旧びわ町全域へ拡大するため、びわ地区へ送水するための水道管路整備工事および落合配水場改良工事を発注し、工期内の完成を目指して鋭意努力しています。

契約番号	事業区分	工事（委託）名称	契約金額（円）
R6工22	びわ	落合配水場改良工事	76,890,000
R7工20	びわ	びわ水道統合配水管布設工事（その2）に伴う舗装復旧工事	31,174,000
R7工21	びわ	びわ水道統合に伴う配水管布設工事（その4）	46,849,000

（2）企業団八条山送水管布設替工事

八条山への送水管布設替工事の設計業務を完了、第3工区工事を発注し、工期内の完成を目指して鋭意努力しています。また、布設替工事の発注準備を進めています。

契約番号	事業区分	工事（委託）名称	契約金額（円）
R6委24	企業団	八条山送配水管布設替工事に伴う設計業務	7,480,000
R7工11	企業団	八条山送水管布設替工事（第3工区）	251,900,000

（3）企業団八条山第3配水池延命化対策事業

八条山第3配水池を延命化する事業の設計業務を発注し、工期内の完成を目指して鋭意努力しています。

契約番号	事業区分	工事（委託）名称	契約金額（円）
R5委35	企業団	八条山第3配水池延命化対策事業に伴う配水池増設詳細設計業務	12,972,300

（4）高月、木之本水道事業統合事業

高月上水道の配水区域を木之本簡易水道区域へ拡大するため、新浄水場築造の設計および送水管布設工事の設計業務を発注し、工期内の完成を目指して鋭意努力しています。

契約番号	事業区分	工事（委託）名称	契約金額（円）
R5委27	高月	長浜北部地域水道事業統合に伴う高月浄水場基本詳細設計業務	34,958,000
R6委28	木之本	高月木之本統合に伴う設計業務	16,830,000

（5）浄水場施設等改良事業

下坂浜浄水場の中央監視制御設備や黒田浄水場の電気盤等を更新するための工事を発注し、工期内の完成を目指して鋭意努力しています。

契約番号	事業区分	工事（委託）名称	契約金額（円）
R6工14	企業団	下坂浜浄水場中央監視制御設備更新工事	93,500,000
R6工19	木之本	黒田浄水場電気盤等更新工事	100,100,000
R7工18	余呉木之本	菅並浄水場pH計更新工事	3,520,000
R7工22	企業団	下坂浜浄水場次亜用電磁流量計更新工事	3,630,000

（6）アセットマネジメント策定業務委託

将来的な投資需要を定量的に評価し、事業量を平準化した長期的な経営方針を策定するアセットマネジメントを発注し、工期内の完成を目指して鋭意努力しています。

契約番号	事業区分	工事（委託）名称	契約金額（円）
R6委38	企業団	長浜水道企業団アセットマネジメント（4D）策定業務	54,450,000

(7) 配水管整備事業

送配水管路のうち漏水の危険性の高い区間や老朽化した区間の布設替、道路や河川工事に伴い支障となる区間の移設、水道工事跡の舗装本復旧工事等を実施します。

なお、期間中に実施した工事のうち契約金額が250万円を超えるものは次のとおりです。

契約番号	事業区分	工事（委託）名称	契約金額（円）
R6委26	びわ	野寺町～下八木町配水管布設替工事に係る設計業務	6,202,900
R6委36	湖北	湖北町河毛配水管布設替工事に伴う設計業務	5,368,000
R6工42	企業団	相撲町配水管布設替工事	26,518,800
R6工46	企業団	三ツ矢元町配水管布設替工事	9,142,100
R6工49	木之本	木之本町廣瀬配水管布設替工事（その2）	47,828,000
R7工2	湖北	湖北町尾上、湖北東尾上町配水管布設替工事（2工区）	98,868,000
R7工3	高月	高月町高野送配水管布設替工事	177,045,000
R7工10	木之本	高月木之本送水管布設工事（その1）に伴う舗装復旧工事	10,646,900
R7工12	企業団	分木町布設替工事	4,462,700
R7工28	企業団	下坂浜町配水管布設替工事	3,042,600
R7工29	びわ	野寺町～下八木町配水管布設替工事	106,040,000

3 令和7年度予算の執行状況

(1) 収益的収入および支出

収益的収支においては、収入は全体で43.4%とほぼ予算どおりの執行となっていますが、支出は全体で34.6%と低い執行率となっています。これは、資産減耗費等の執行が年度末になることや、工事等の執行が上期には少なく、下期に多くなるためです。

収益的収入	当初予算額 (千円)	繰越、補正、流用額 (千円)	現行予算額 (千円)	収入済額 (千円)	執行率 (%)
水道料金	2,218,684	0	2,218,684	1,137,741	51.3
受託工事収益	97,171	0	97,171	1,302	1.3
受託事業収益	72,977	0	72,977	0	0.0
その他営業収益	7,454	0	7,454	3,829	51.4
受取利息	17,854	0	17,854	12,131	67.9
加入金	29,766	0	29,766	27,700	93.1
負担金	63,233	0	63,233	43,945	69.5
長期前受金戻入	318,956	0	318,956	0	0.0
雜収益	556	0	556	696	125.2
計	2,826,651	0	2,826,651	1,227,344	43.4

収益的支出	当初予算額 (千円)	繰越、補正、流用額 (千円)	現行予算額 (千円)	支出済額 (千円)	執行率 (%)
原浄水費	702,114	60,230	762,344	190,973	25.1
給配水費	346,393	0	346,393	86,734	25.0
業務費	202,236	0	202,236	66,983	33.1
総係費	115,269	0	115,269	40,217	34.9
減価償却費	1,127,586	0	1,127,586	551,278	48.9
資産減耗費	469	0	469	0	0.0
その他営業費用	203	0	203	157	77.3
支払利息	159,123	0	159,123	65,301	41.0
雜支出	7,903	0	7,903	599	7.6
予備費	27,060	0	27,060	0	0.0
消費費税	149,026	0	149,026	0	0.0
計	2,837,382	60,230	2,897,612	1,002,242	34.6

(消費税込み)

(2) 資本的収入および支出

資本的収支においては、収入、支出とも低い執行率となっていますが、建設工事の工期が長く、多くの工事が年度末に完成し、企業債の借り入れも年度末となるためです。

資本的収入	当初予算額 (千円)	繰越、補正、流用額 (千円)	現行予算額 (千円)	収入済額 (千円)	執行率 (%)
企 業 債	1,821,100	1,695,300	3,516,400	41,800	1.2
国 庫 補 助 金	0	38,540	38,540	0	0.0
工 事 分 担 金	19,000	0	19,000	0	0.0
工 事 負 担 金	24,800	0	24,800	0	0.0
負 担 金	165,216	0	165,216	71,363	43.2
計	2,030,116	1,733,840	3,763,956	113,163	3.0

資本的支出	当初予算額 (千円)	繰越、補正、流用額 (千円)	現行予算額 (千円)	支出済額 (千円)	執行率 (%)
建 設 改 良 費	1,891,052	2,626,538	4,517,590	60,907	1.3
メ ー タ 一 購 入 費	2,157	0	2,157	510	23.6
固 定 資 産 購 入 費	13,640	0	13,640	2,878	21.1
企 業 債 償 還 金	936,624	0	936,624	460,411	49.2
予 備 費	12,000	0	12,000	0	0.0
計	2,855,473	2,626,538	5,482,011	524,706	9.6

(消費税込み)

4 令和6年度水道事業会計決算の概要

1. 業務の状況

長浜市北部を中心に人口減少が進む一方、核家族化等の影響で給水件数は横ばいで
す。使用水量は企業団と浅井で微増しましたが、その他の地域では減少したため、
全体としては横ばいとなりました。また、管路の老朽化や布設状態の悪さから漏水
が多発し、木之本を除いて有収率が低下しています。

項目	区域	令和6年度	令和5年度	増減(率)
給水件数		50,464 件	50,464 件	0 件 (0.0 %)
	企業団	31,175 件	31,175 件	0 件 (0.0 %)
	びわ	2,436 件	2,448 件	△ 12 件 (△ 0.5 %)
	浅井	4,797 件	4,782 件	15 件 (0.3 %)
	湖北	2,953 件	2,938 件	15 件 (0.5 %)
	高月	3,775 件	3,764 件	11 件 (0.3 %)
	木之本	2,110 件	2,127 件	△ 17 件 (△ 0.8 %)
	余呉木之本	1,629 件	1,639 件	△ 10 件 (△ 0.6 %)
	西浅井	1,589 件	1,591 件	△ 2 件 (△ 0.1 %)
年間有収水量		12,919,068 m ³	12,917,136 m ³	1,932 m ³ (0.0 %)
	企業団	7,983,609 m ³	7,851,693 m ³	131,916 m ³ (1.7 %)
	びわ	633,228 m ³	755,403 m ³	△ 122,175 m ³ (△ 16.2 %)
	浅井	1,241,072 m ³	1,228,949 m ³	12,123 m ³ (1.0 %)
	湖北	743,795 m ³	749,324 m ³	△ 5,529 m ³ (△ 0.7 %)
	高月	996,096 m ³	1,000,911 m ³	△ 4,815 m ³ (△ 0.5 %)
	木之本	572,881 m ³	573,027 m ³	△ 146 m ³ (0.0 %)
	余呉木之本	372,935 m ³	376,511 m ³	△ 3,576 m ³ (△ 0.9 %)
	西浅井	375,452 m ³	381,318 m ³	△ 5,866 m ³ (△ 1.5 %)
有収率		73.9 %	75.3 %	△ 1.4 P
	企業団	84.4 %	86.2 %	△ 1.8 P
	びわ	61.3 %	62.9 %	△ 1.6 P
	浅井	60.8 %	61.2 %	△ 0.4 P
	湖北	62.7 %	63.0 %	△ 0.3 P
	高月	65.7 %	69.9 %	△ 4.2 P
	木之本	71.1 %	69.3 %	1.8 P
	余呉木之本	45.2 %	48.2 %	△ 3.0 P
	西浅井	60.8 %	63.9 %	△ 3.1 P

2. 収益的収支の状況

収入では、受託工事収益が増加しましたが、加入金や負担金が減少したため、前年度に比べ1,325万2千円(0.5%)減少しました。

支出では、物価高騰による動力費や薬品費、委託料の上昇により原浄水費が、受託工事の増加により給配水費が増加したため、7,731万9千円(3.5%)増加しました。

この結果、3億8,446万2千円の黒字となりましたが、前年度に比べ9,057万1千円(19.1%)の減益となりました。黒字のうち3億5,000万円を企業債の元金償還に使用するため減債積立金として積み立てます。

収入	2,650,366 千円
支出	2,265,904 千円
差引	384,462 千円
令和5年度繰越利益剰余金	1,453,856 千円
令和6年度未処分利益剰余金	1,838,318 千円
(減債積立金積立	350,000 千円)

(収益的収入)

(消費税抜き)

科目	令和6年度	令和5年度	前年度との比較(増減率)	
	千円	千円	千円	(%)
水道事業収益	2,650,366	2,663,618	△ 13,252	(△ 0.5 %)
水道料金	2,043,203	2,047,147	△ 3,944	(△ 0.2 %)
受託工事収益	70,801	25,065	45,736	(182.5 %)
受託事業収益	73,148	75,073	△ 1,925	(△ 2.6 %)
加入金	49,280	71,654	△ 22,374	(△ 31.2 %)
負担金	48,621	60,535	△ 11,914	(△ 19.7 %)
長期前受金戻入	325,678	338,616	△ 12,938	(△ 3.8 %)
その他	39,635	45,528	△ 5,893	(△ 12.9 %)

(収益的支出)

(消費税抜き)

科目	令和6年度	令和5年度	前年度との比較(増減率)	
	千円	千円	千円	(%)
水道事業費用	2,265,904	2,188,585	77,319	(3.5 %)
原浄水費	499,175	392,559	106,616	(27.2 %)
給配水費	240,853	188,064	52,789	(28.1 %)
業務費	170,509	173,126	△ 2,617	(△ 1.5 %)
総係費	126,083	133,670	△ 7,587	(△ 5.7 %)
減価償却費	1,093,795	1,147,065	△ 53,270	(△ 4.6 %)
支払利息	119,293	128,071	△ 8,778	(△ 6.9 %)
その他の費用	16,196	26,030	△ 9,834	(△ 37.8 %)

令和6年度長浜水道企業団水道事業会計損益集計表

	企業団	びわ	浅井	湖北	高月	木之本	余呉・木之本	西浅井	合計
収入	1,597,385	143,892	231,529	140,814	177,267	172,754	109,546	77,179	2,650,366
支出	1,385,504	84,518	163,302	119,141	160,442	158,366	115,380	79,251	2,265,904
差引	211,881	59,374	68,227	21,673	16,825	14,388	△ 5,834	△ 2,072	384,462
累積	679,963	284,235	300,469	396,809	293,283	△ 170,344	50,495	3,408	1,838,318

3. 資本的収支の状況(税込み)

長浜水道企業団地域水道ビジョンに基づき、企業団とびわ、高月と木之本の事業統合を進めていたほか、施設の老朽化への対応として、浅井水道再構築や浄水設備の更新、水道管布設替工事を実施しました。高山浄水場ろ過設備増設工事など、継続して実施してきた事業が完了となつたため、建設改良費は前年度に比べて8億6,232万7千円(116.9%)増加しました。

主な建設改良事業として、配水管整備事業が4億9,366万2千円、浄水設備更新事業が10億9,476万1千円、用地費が1,154万8千円となりました。

企業債については、13億9,510万円借り入れ、9億2,163万7千円返済し、令和6年度末残高は94億5,139万円となっています。

支出に対して収入が不足する8億4,862万8千円については、減債積立金等の自己資金で補てんしました。減債積立金を4億3,162万4千円、損益勘定留保資金を3億0,463万6千円使用し、令和6年度末の残高は、減債積立金が9,837万7千円、損益勘定留保資金が42億3,335万2千円となっています。

収入	1,690,247 千円	不足分補てん財源(自己資金)	
支出	2,538,875 千円	当年度分消費税および地方消費税資本の収支調整額	112,368 千円
差引	△ 848,628 千円	減債積立金	431,624 千円
		過年度分損益勘定資金	297,973 千円
		当年度分損益勘定留保資金	6,663 千円

(資本的収入)

(消費税込み)

科目	令和6年度	令和5年度	前年度との比較(増減率)	
			千円	(%)
資本的収入	1,690,247	868,794	821,453	(94.6 %)
企業債	1,395,100	644,400	750,700	(116.5 %)
補助金	140,862	86,336	54,526	(63.2 %)
分担金	154,275	136,149	18,126	(13.3 %)
その他	10	1,909	△ 1,899	(- %)

(資本的支出)

(消費税込み)

科目	令和6年度	令和5年度	前年度との比較(増減率)	
			千円	(%)
資本的支出	2,538,875	1,723,703	815,172	(47.3 %)
建設改良費	1,599,971	737,644	862,327	(116.9 %)
営業設備費	17,267	6,439	10,828	(168.2 %)
企業債償還金	921,637	979,620	△ 57,983	(△ 5.9 %)

4. 給水原価の状況

(1) 給水原価と供給単価

給水原価は、木之本、余呉木之本、西浅井区域で高く、供給単価は、高月が低く、木之本区域が高く、余呉木之本、西浅井では給水原価が供給単価を上回っています。

※給水原価(有収水量1m³あたりの費用) = [総費用 - (受託工事費 + 材料売却原価 + 長期前受金戻入)] ÷ 有収水量

※供給単価(有収水量1m³から得られる料金) = 水道料金収入 ÷ 有収水量

	企業団	びわ	浅井	湖北	
給水原価 (円)	147.8	87.9	120.7	150.1	
供給単価 (円)	159.0	155.5	154.5	161.7	
	高月	木之本	余呉木之本	西浅井	企業団全体
給水原価 (円)	120.4	207.1	195.7	179.2	144.7
供給単価 (円)	123.8	211.9	162.4	156.2	158.2

(2) 原価構成

大規模な建設工事を行った事業では全体的に1m³あたりの減価償却費等や支払利息が高く、膜処理施設を有する事業では運転のための動力費が高いほか、膜の洗浄など修繕料も高くなっています。

	企業団	びわ	浅井	湖北	
減価償却費等	52.5	33.9	54.8	102.6	※原価に算入されない費用を除く。
支払利息	7.7	3.1	9.3	8.7	単位：円
人件費	43.0	23.5	13.1	8.0	
委託料	14.2	5.7	9.8	7.4	
動力費	10.1	9.9	16.9	11.3	
修繕料	9.3	3.7	6.8	3.6	
薬品費	2.5	0.2	0.1	0.2	
一般経費	8.5	7.9	9.9	8.3	
計	147.8	87.9	120.7	150.1	

	高月	木之本	余呉木之本	西浅井	企業団全体
減価償却費等	56.2	101.9	84.8	107.3	59.5
支払利息	11.3	28.4	17.6	13.1	9.3
人件費	16.0	18.0	13.9	13.4	32.1
委託料	5.1	18.0	28.2	10.9	12.7
動力費	16.9	28.2	28.2	21.3	12.9
修繕料	3.9	2.1	12.3	2.2	7.5
薬品費	0.1	0.4	0.4	3.6	1.7
一般経費	10.9	10.1	10.3	7.4	9.0
計	120.4	207.1	195.7	179.2	144.7

6. 主要事業の状況

(1) 企業団、びわ水道事業統合事業

継続事業として、下坂浜浄水場の配水区域を旧びわ町全域へ拡大するもので、令和6年度は、びわ地区へ送水するための水道管布設工事および落合配水場改良工事を実施しました。

(2) 企業団八条山送水管布設替工事

継続事業として、八条山配水池への送水管布設替工事を行うもので、令和6年度は、第3工区の設計業務および土質調査業務を完了し、第3工区の布設替工事を令和7年度に繰り越して実施します。

(3) 八条山配水池延命化工事

老朽化が進む八条山第3配水池延命化対策事業を行うにあたり、新池を設置する工事の設計業務を令和7年度に繰り越して実施します。

(4) 下坂浜浄水場等浄水設備更新工事

下坂浜浄水場の計装設備更新工事およびろ過池制御盤の更新工事を完了し、中央監視制御設備更新工事を令和7年度に繰り越して実施します。

このほか、浅井地区の監視制御設備改良工事、湖北地区の中部浄水場電気盤更新工事や濁度計等設備更新工事、西浅井集福寺浄水場および永原中央浄水場の攪拌機等更新工事を完了しました。また、木之本水道黒田浄水場の電気盤等更新工事を令和7年度に繰り越して実施します。

(5) 浅井上水道再構築事業

野村浄水場では遊離炭酸の数値が高いためエアレーション設備を増設、高山浄水場ではクリプトスピリジウムのリスクが高いため急速ろ過設備を増設したほか、老朽化が進む七尾高区中継ポンプ場を改修する工事を実施しました。

(6) 高月、木之本水道事業統合事業

高月水道の配水区域を木之本水道区域へ拡大するもので、高月浄水場から木之本地区へ送水するための水道管布設工事(第1工区)を完了しました。水道管布設工事設計業務および新浄水場築造の設計業務については令和7年度に繰り越して実施します。

(7) 配水管整備事業

送配水管路のうち漏水の危険性の高い区間や老朽化した区間の布設替、道路や河川工事に伴い支障となる区間の移設、水道工事跡の舗装本復旧工事等を行い、一部工事について令和7年度に繰り越して実施します。